

同志社大学スポーツ健康科学会共催

第33回 日本トレーニング科学会大会



会期：2020年12/19（土）～20（日）
会頭：若原卓 オンライン開催（Zoom）

※同志社大学スポーツ健康科学会と
日本トレーニング科学会の共催のため
スポーツ健康科学部生・研究科生は
無料で参加できます。

ただし、**事前参加登録が必要**です。

事前参加登録：以下URLまたは
QRコードから申し込み

[https://forms.gle/YWQXMT
U1Xwx3vks77](https://forms.gle/YWQXMTU1Xwx3vks77)

締め切り：**12/11（金）**



問い合わせ：若原卓 twakahar@mail.doshisha.ac.jp

第33回 日本トレーニング科学会大会

プログラム

- ・ **特別講演** 12/19 11:10-12:00
改めてトレーニング科学会の意義を考える
福永 哲夫（鹿屋体育大学）
- ・ **基調講演** 12/20 9:20-10:10
パフォーマンスの最大化を図るために遺伝要因をどう活用するか？
福 典之（順天堂大学）
- ・ **シンポジウム①** 12/19 15:00-18:00
成長期の野球指導における日米の違い
木田 圭重（京都府立医科大学）、中田 史弥（株式会社
ブライトボディ）、樋口 貴俊（福岡工業大学） ほか
- ・ **シンポジウム②** 12/20 13:30-15:00
トレーニング現場で使える科学ってなに？
河森 直紀、中島 健太郎、佐々部 孝紀
- ・ **シンポジウム③** 12/20 15:20-16:50
身体運動パフォーマンスに対する「非収縮要素」の貢献
Non-contractile structures matter in motor performance
Huub Maas（Vrije Universiteit Amsterdam）、
大塚 俊（愛知医科大学）、池田 尚樹（立命館大学）、
斉藤 究（さいとう整形外科）
- ・ **一般発表①** 12/19 13:10～14:45
- ・ **一般発表②** 12/20 10:20～11:55